

# 第4回古賀市景観市民会議 NEWS vol.4



稲刈りも終わり、朝晩が冷え込み出した10月20日(金)に、「第4回古賀市景観市民会議」を開催しました。今回の会議には、市民会議委員18名と箕浦先生の計19名にご参加いただきました。

第4回会議では、テーマを『“お宝景観”を売り出そう！～お宝景観のあり方と保全・育成に必要なことの検討～』と題して、第3回にて検討した各フットパス周辺の景観のあり方をもとに、フットパスエリアのキャッチフレーズや景観づくりをする上で必要なルールや整備方針、皆さんでできるまちづくり活動について検討しました。

議論の中では、「市の花であるコスモスを市内にもっと植えて花いっぱいになりたい」といったご意見や「市内に点在する景観資源をもっとPRするためには、SNSで写真を投稿してはどうか」といったご意見の他に、「市民でも手入れができるように、街路樹の剪定方法を教える講習会を開催してはどうか」等、古賀愛あふれる市民の皆様ならではの様々なご意見をいただきました。



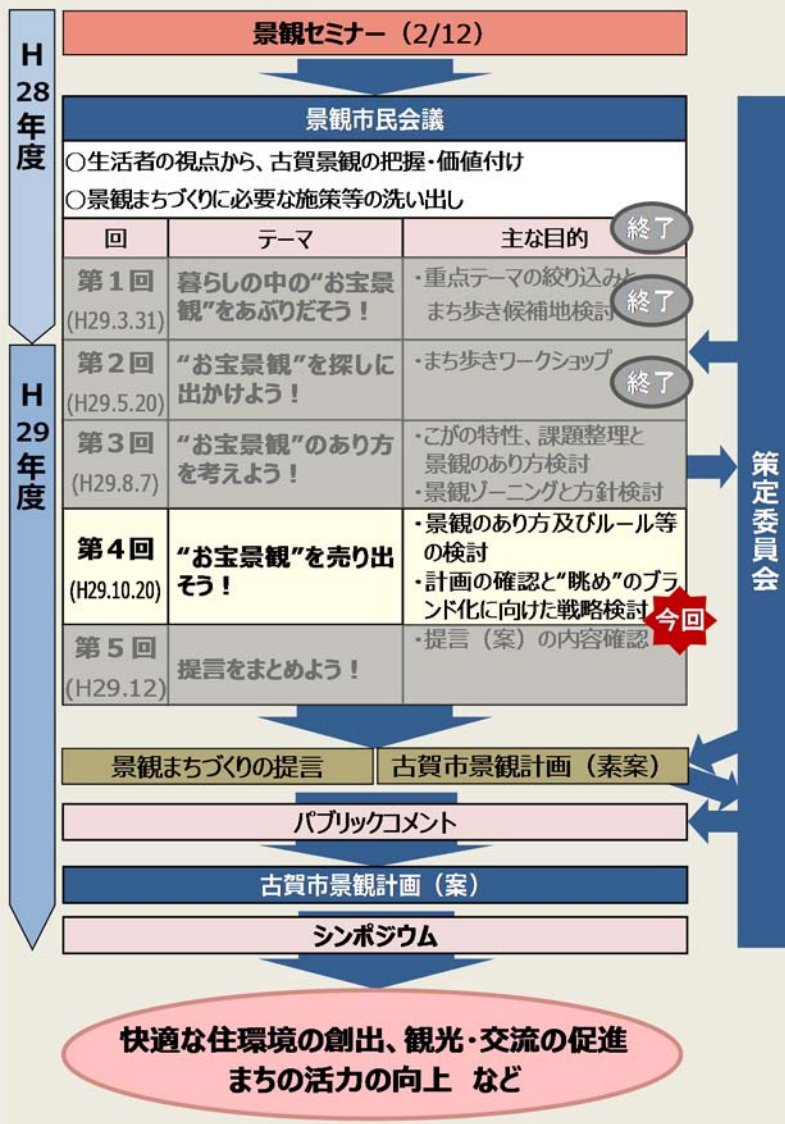
▲九州大学 箕浦先生

## 古賀市のフットパスネットワークおよび各フットパスの景観イメージシート

第3回での各フットパスエリアの景観のあり方を形にするため、各フットパスにて景観イメージシートを作成し、実現するための方策を検討しました。



### 景観づくりの流れ



広報こがに載りました!

### 第4回プログラム

19:00 1. 開会・あいさつ

19:05 2. 全体の流れと本日のプログラムの説明

19:20 3. グループ内あいさつと作業説明

19:30 4. グループワーク～“お宝景観”を売り出そう!～

20:45 5. 発表・まとめ

21:00 6. 閉会・あいさつ

### <景観イメージシート>

①・⑤・⑥・⑦が今回の審議事項

- ①キャッチフレーズ フットパスイメージを一言で表す文言
- ②位置図 フットパスとその周辺エリアの位置図
- ③特性 フットパスとその周辺エリアの特徴を記載
- ④写真 フットパスとその周辺エリアの特徴的な景観の写真
- ⑤景観づくりのイメージ フットパスとその周辺エリアの特徴的な景観を表したイメージスケッチ
- ⑥必要な対策 景観づくりをする上で必要なルールや整備方針を記載
- ⑦私たちにできること 市民ができるまちづくり活動について記載(既存のまちづくり活動とそれに加えて今後取り組んでいくことを追記)

◆各班の成果

【作業の成果(一部抜粋)】

【話し合い・発表の様子】

【各フットパスエリアにおけるキャッチフレーズ・景観のあり方・私たちにできること(一部意見抜粋)】

**暮らし・まち班**

**暮らし・まち班**

キャッチフレーズ

特性

景観づくりのイメージ

私たちにできること

新しいものを作るのではなく既存のものを活用して良い景観をつくりたい！

**【舞の里周辺のフットパス】**

◆景観のあり方

- ・高いからいけないというより、周辺の景観となじまないものに違和感を感じる。
- ・管理されているのであまり目立たないが、空き家が多い。
- ・汚いものをなくしていく、引き算の景観づくりも必要。

●私たちにできること

- ・既に花いっぱい運動を始めており、活動が拡大している。

**【古賀駅前周辺(商店街)のフットパス】**

★キャッチフレーズ

- ・自然に人が集まる。
- ・オールドタウンストリート。

◆景観のあり方

- ・空地が増えているため、空地の活用をしたい。

●私たちにできること

- ・花植え。
- ・イベントの実施による、空き地・空き店舗の活用。

**【古賀駅周辺(駅前)のフットパス】**

◆景観のあり方

- ・ベットタウン(住宅地)と商業地域で規制を変えた方が良い。
- ・マンションがたくさん建つのを防ぎたい。

**【幹線道路沿線(国道3号)のフットパス】**

◆景観のあり方

- ・使用していない看板や電柱を撤去したい。
- ・沿道の草がしげっており、雑草の管理が必要。

**【幹線道路沿線(筑紫野古賀線)のフットパス】**

◆景観のあり方

- ・草が車道に飛び出して生えないようにしたい。

**【河川のフットパス】**

◆景観のあり方

- ・ゴミをなくしたい。
- ・集中豪雨がきたら危険である。河川の整備が必要。

【その他】

- ・太陽光パネルについては、山の斜面に設置すると土砂災害を起こしやすくする危険もあるため、規制できればいい。

**歴史・文化班**

**歴史・文化班**

キャッチフレーズ

特性

景観づくりのイメージ

私たちにできること

Instagram等のSNSで古賀の歴史的資源を内外にアピールしたい！

**【花鶴丘周辺のフットパス】**

★キャッチフレーズ

- ・遺跡が残る住宅街。
- ・市民の憩いの場。

◆景観のあり方

- ・市内には遺産や遺跡が多いが点在しており、連携させたい。
- ・鹿部山からの眺望は守りたい。
- ・自転車が通る道があればよい。
- ・AR(拡張現実)を使って昔の古賀市の様子(宅地開発される前の山なみ等)が見られたら楽しそう！

●私たちにできること

- ・親子で清掃活動ができるイベントの開催(ゴミ拾いして重さをはかるコンテスト等)。

**【青柳宿周辺のフットパス】**

★キャッチフレーズ

- ・唐津街道。

◆景観のあり方

- ・休憩スペースが欲しい。
- ・白壁や木等を使った建物で統一したい。
- ・路面を石畳にしたい。

●私たちにできること

- ・歴史的資源のPRのため、ゆるキャラを作る。
- ・隣市との情報交換や共有をし、意識啓発を行う。
- ・SNSを活用し、インスタ映えする観光資源の写真を撮影する。

**【薬王寺温泉周辺のフットパス】**

★キャッチフレーズ

- ・ほたと清流の薬王寺。
- ・古賀の秘境。

◆景観のあり方

- ・欄干が人工的なので、自然に近い素材で作るか塗ってはどうか。
- ・古民家の再生。

●私たちにできること

- ・川の清掃活動。
- ・歴史的資源をPRするため、SNSにて情報発信等が必要。

**【幹線道路沿線(筑紫野古賀線)のフットパス】**

◆景観のあり方

- ・山側に高い建物は建てて欲しくない。
- ・自転車専用道を作ったらいいのではないかな。

●私たちにできること

- ・沿道に菜の花を植える。

**自然班**

**自然班**

キャッチフレーズ

特性

景観づくりのイメージ

私たちにできること

大根川の土手にコスモスを植えて、古賀を花いっぱい！

**【浜辺のフットパス】**

★キャッチフレーズ

- ・夕日の映えるパラソルライン。

◆景観のあり方

- ・砂浜をイベント開催等でもっと活用したい。

●私たちにできること

- ・キレイな花が咲く場所の情報共有。

**【筵内周辺のフットパス】**

★キャッチフレーズ

- ・菜の花と稲穂の輝く筵内。
- ・黄金色に輝くムシロウチ。

◆景観のあり方

- ・大根川の土手にコスモスを、あぜ道に彼岸花を植えたい。

●私たちにできること

- ・花の手入れ(川沿い、空地等)。

**【薦野・小野公園周辺のフットパス】**

★キャッチフレーズ

- ・清流とホテルの里。
- ・砂鉄の道。

◆景観のあり方

- ・西山への登山道等をもっとキレイにしたい。

●私たちにできること

- ・清流の清掃。

**【小山田周辺のフットパス】**

★キャッチフレーズ

- ・古墳のある歴史の里。
- ・大樹の社

◆景観のあり方

- ・古墳、斎宮等の歴史的な雰囲気と調和した景観づくりが必要。

●私たちにできること

- ・古墳周りや家周りの花の手入れ。

【その他】

- ・西鉄跡地を遊歩道にして、歩きながら花を楽しめる道にしたい。
- ・歩いてる道を中心に集中的に花植え(コスモス等)をする。

**全体に共通するキャッチフレーズ**

- ・古賀市の花であるコスモスを活かす。
- ・花のまち古賀。

**第5回 古賀市景観市民会議のお知らせ**  
平成29年12月中に開催予定

古賀市景観市民会議も次回で最終回となります。次回は第1回～4回の総まとめとして、まちづくり提言書の確認と、古賀市まちづくりシンポジウム(仮)に向けた発表準備を行います。いよいよ景観計画策定まであと少しです。皆さんの声が古賀の景観を作ります！！